

とっとり産業フェスティバル2009 ポスター発表要旨

テーマ 一般廃棄物の減量化に係る諸政策の体系的整理と戦略的取組みの検討  
- 人口低密地域を念頭に -

発表者

岡崎誠 鳥取環境大学環境情報学部

概要

県、市町村として、今後さらに家庭ごみの排出量を抑制していくために、現行の施策を洗いなおすという観点から、全国で取組まれている諸施策、それらのコストと期待される削減効果、その効果をさらにアップさせるための補助的促進策、逆にそれらの施策に伴い懸念されるマイナス影響と防止策、総合施策の構築方策などについて幅広く調査・検討することを目的とした。ここでは、ごみ有料化に対する住民の意識調査を中心に紹介する。

『調査方法』

2008年11月時点 電話帳から2段階抽出法で200件、集合住宅100件のアンケート調査  
回収率42.3%(127通)

『調査結果』

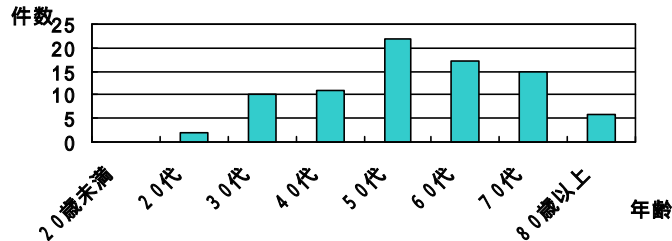


図 - 1 回答者年齢構成

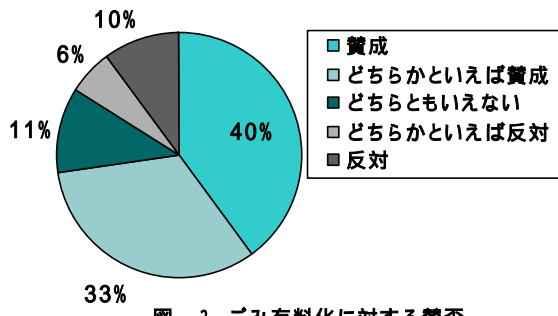


図 - 2 ごみ有料化に対する賛否

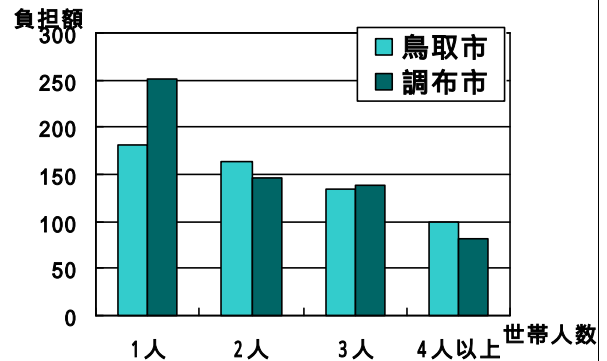


図 - 3 鳥取市と調布市の1人当たりの負担額の比較

【来場者へのメッセージ】

ごみ対策に関して、市民、企業、行政機関その他の関係者の関心がますます高くなることを期待しています。

連絡先: 鳥取環境大学環境情報学部環境政策経営学科 教授 岡崎 誠

鳥取市若葉台北1-1-1 TEL.0857-38-6754 E-meil: okazakim@kankyo-u.ac.jp

分野	環境	プレゼンタイム	無
----	----	---------	---